

助成対象事業成果報告書(概要版)

制度名	情報バリアフリー通信・放送役務提供・開発推進助成金
助成対象事業名	らくらくトーク音声認識
助成対象事業者名	株式会社 SowonSoft
助成金の額	2,944 千円

【助成対象事業の全般について】

①	助成対象事業の概要	<p>障害を持つ人をはじめ高齢者など、老若男女向けの音声認識インターフェイスです。支援する人と支援を受ける人を、スマートフォンのアプリケーションでつなぎます。視聴覚に障害がある人の音声を、スマートフォンを通じてテキストに変換します。音声から変換されたテキストをメールまたはチャットで送信します。合わせて、支援する人は、支援を受ける人の位置情報も知ることができます。一つのアプリで全て解決できることを目指すインターフェイスです。</p> <p>【機能】</p> <p>1) モニタリング: 障害を持つ人と離れて暮らす家族に安否や健康状態などを伝える。</p> <p>2) 音声認識: 視覚障害を持つ人の音声をテキスト変換・送信</p> <p>3) 画像認識: 形にした方が理解しやすい方向け機能(絵カード)</p> <p>4) 位置情報お知らせ機能</p>
②	助成対象事業の目標	<p>音声認識システムにより、視聴覚に障害を持っている人をはじめとして、耳の不自由な独居の高齢者、文字を十分に書くことのできない方など支援が必要な方の日常生活をサポートします。ユーザーの音声によって特定の相手に電話を掛けることをはじめ、音声によるメッセージ文などの作成など、今まで以上にスマートフォンの操作を行いやすくします。</p> <p>これまでユーザーが一定の時間をかけて行ってきた行為の負担を軽減し、日常生活をより便利にして、暮らしのクオリティー向上につなげるツールを目指します。</p>

【令和3年度実施部分について】

③	助成対象事業の実施内容	<p>Android 及び iOS(iPhone,iPad)の両端末に対応して、次の機能を備えるアプリケーション開発を行いました。</p> <p>1) ユーザーの登録については、SNS、eメール、携帯電話、QRコードによる新規登録を可能とする</p> <p>2) 支援する人と支援を受ける人の間で、チャットの音声送信</p>
---	-------------	--

		<p>(テキスト変換)、ビデオ通話、音声通話、画像送信のサービスを提供する</p> <p>3) 絵カードやテンプレート文の登録、管理</p> <p>4) 支援を受ける人の位置情報を支援する人が共有する</p>
④	助成対象事業の成果	<p>Android 及び iOS(iPhone,iPad)の両端末に対応して、音声認識の実装は完了し、動作テストを進め、「eeCare(イーケア)」として令和4年6月オンラインサービスを開始。</p> <p>アプリケーション自体は無料でダウンロードできるものとして提供する。利用にあたって課金サービスを提供します。</p>
⑤	補足説明事項	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビなど家電製品をつなげる IoT 機能は、検証作業に日数が掛かることから今後のバージョンで対応 ・多言語(英語、中国語、韓国語)対応は一部実装し、リリース後に拡充を図る